

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価 担当	局名	市民政策局
	政策	拠点性を発揮できる都市機能の充実		課(室)名	交通政策課
	施策	拠点性を高める交通網の整備と利用促進	電話番号	087-839-2138	
	基本事業	高松空港の利用促進	事業実施主体		
	事務事業	航空路線網拡大促進事業	事業期間	平成28年度～平成35年度	

【事業全体概要】

事業の概要	高松空港の更なる振興を図るため、従来からの現就航路線に対する利用促進策の実施に加え、国内線に係る路線復活や、国際路線の新規開設に向けた取組などを行う。 ・高松空港振興期成会への負担金の措置 ・高松空港整備事業への負担金、補助金の措置		
30年度概要	高松空港振興期成会負担金		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	高松空港乗降客
意図(どのような状態にしたいか)	航空路線の拡大による活性化に取り組む。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
負担金交付回数	回		4	3	2	2

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	定期路線数	路線	目標値		7	7	8	8
			実績値		7	7		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新規定期路線は無く、平成28年度からの定期路線を維持している。 国内定期路線3路線:東京【羽田】、東京【成田】、沖縄 国際定期路線4路線:ソウル、上海、台北、香港	(目標達成度)						(達成度) 100.0%
								35点
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	159,143	207,335	498,444	151,754
(事業費)	[円]	154,537	203,409	494,650	147,960
(職員人件費)	[円]	4,606	3,926	3,794	3,794

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

新規定期路線の就航はなかったが、前年度と比べ利用者数は増加している。平成30年4月からの空港運営の民間委託により、更なる交流人口の拡大による地域活性化に取り組む必要があることから、事業を継続することが適当である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

推進母体である高松空港振興期成会と、運営事業者である高松空港株式会社の役割分担を明確にする中で、より効果的な事業の推進に努める。